

# 地域と共に歩んできた120年

## ～これからも未来に向けて歩み続ける日野高校～

11月22日（土）日野町町民会館わたむきホール虹の大ホールにて、120周年記念式典および記念講演が実施されました。

### 【第1部】

「正しくあれ 優しくあれ 強くあれ」の校訓を胸に、地域に愛され共に歩んできた120年、初めに記念式典が行われ、たくさんの方々が祝福に来てくださいました。開式の辞の後、音楽部が壇上に上がり、生徒によるピアノ演奏にて、式典に来ていただいたみなで、校歌を三番まで歌いました。ご来賓の方々を代表し、滋賀県教育委員会教育長ならびに日野町長より祝辞をいただき、120年の歴史の重みを感じました。

また、120周年の記念事業の報告があり、一つ目に、本校の卒業生であり、世界的に有名なアーティスト



である、DRAGON76氏による、記念に残る巨大な絵画を制作していただきました。作品のテーマは『未来への旅立ち』まさしく明日への希望と夢の実現を表現しています。11月22日～24日までは、わたむきホールの玄関に展示された後、学校の玄関に飾られています。二つ目に、進路室横の学習室2にクーラーが設置されました。三つ目に、まだ完成はしていませんが、格技場横の倉庫をトレーニング室に改修する予定です。四つ目に、第一グラウンドに照明を数基取り付けする予定です。



式典当日は、司会進行、受付、案内など細かな役割を生徒たちが主体となり運営しました。式典の初めに、全校生徒が起立。音楽部が壇上に上がり、同じく生徒によるピアノ伴奏が始まると、会場の空気が一変しました。一人ひとりが母校の伝統を噛みしめるように、力強い歌声を響かせました。

式典の会式前には、会場入り口で産業社会と人間の探求学習で取り組んだ作品の販売が行われました。来場された方々に対し、商品の一つひとつのこだわりを丁寧に説明する姿は、学校の代表として非常に頼もしいものでした。





## 【第2部】

第2部の記念講演が始まる前に、オープニングセレモニーとして本校生徒によるダンスパフォーマンスが披露され、参加者からは大きな声援があがっていました。

第2部は、同窓生と本校生徒によるDRAGON76氏との対談があり、DRAGON76氏の絵の中にはメッセージが描かれていること、作品の中にある「OUROBOROS」という文字は、ギリシャ語で破壊と再生を意味しているなど作品への思いを話してもらいました。また、日野高校を卒業した後のお話の中で、

夢を叶えるためには、何をするかを考え、目の前のことから取り掛かり、叶えたい夢から逆算して小さくてもやらなければいけないことからコツコツとすることが大切だと教えてくださいました。DRAGON76氏に影響を与えた日本のアニメやアメリカカルチャーについても熱く語ってくださいました。1時間ほどの対談でしたが、いろいろとお話をお伺いしていると、時間が経つのがあっという間でした。

アメリカニューヨークを拠点に、世界中を飛び回りながらこれからもご活躍されることを楽しみにしています。そして、偉大なる先輩の功績に続けるよう、夢の実現のために「未来へ旅立って」って欲しいと願っています



現在は、日野高等学校正面玄関を入った横の壁に展示されています。学校へお越しの折には、ぜひ作品をご覧ください。

DRAGON76氏 製作  
『未来への旅立ち』